

株式会社 鈴木

2022年6月期第2四半期
決算説明資料

February 15, 2022

MICRON
&
ELECTRON

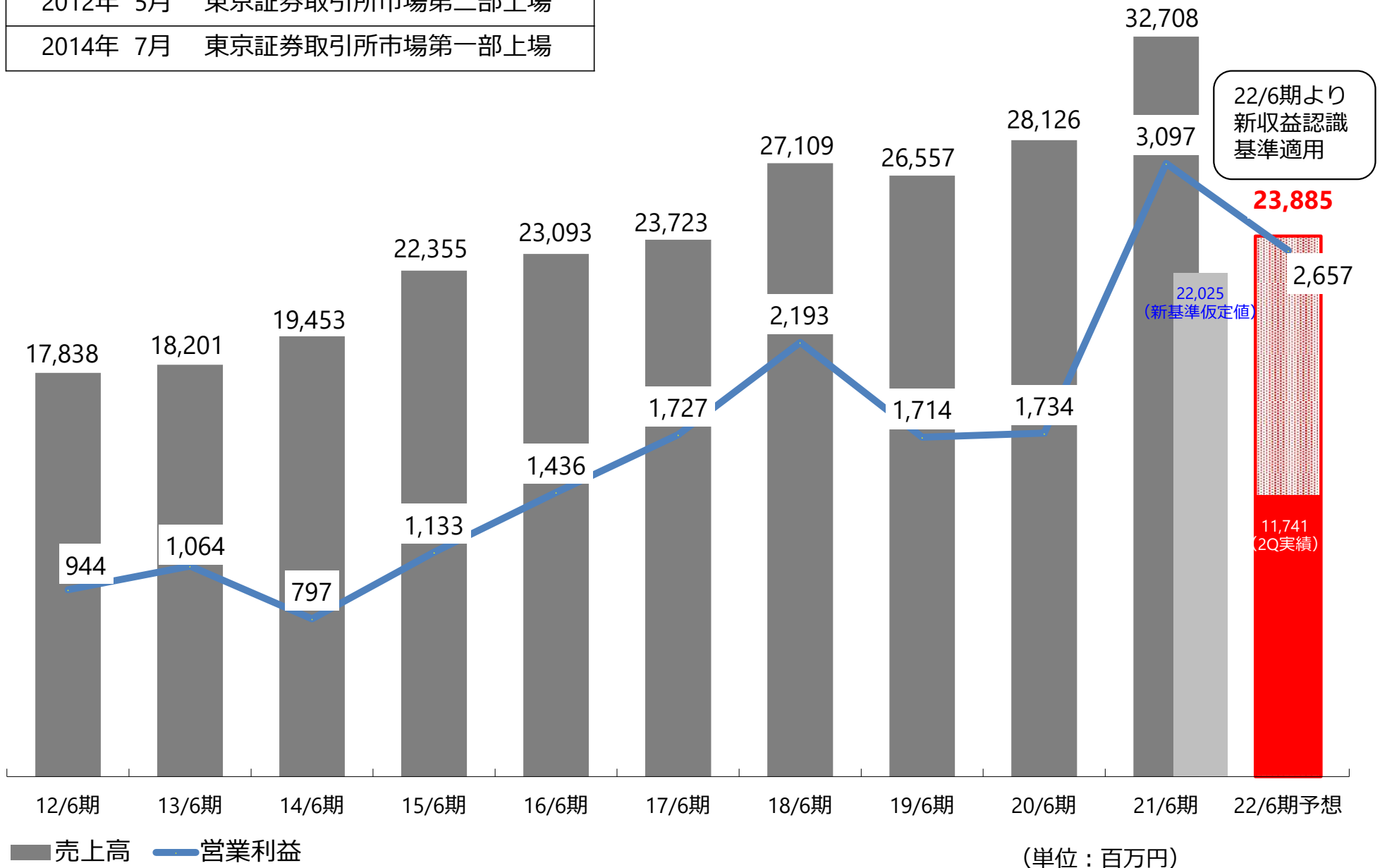
SUZUKI CO.,LTD.



東証一部 code:6785

2022年6月期第2四半期 業績説明

2001年 2月	株式店頭登録（現JASDAQ）
2012年 5月	東京証券取引所市場第二部上場
2014年 7月	東京証券取引所市場第一部上場



- 2022年6月期第2四半期は前期比で減益
- 金型セグメント：電子部品向け、自動車電装部品向け共に低調でしたが、生産効率の改善により減収増益
- 部品セグメント：電子部品コネクタはスマートフォン関連部品がやや下振れしましたが全体では堅調に推移。
利益面では車載部品の減価償却費増加により減益
- 機械器具セグメント：自動機器は車載関連装置を中心に堅調に推移しましたが、医療組立は生産効率の良い製品アイテムの比率が減少した影響で減益

※当期より新収益認識会計基準を適用しております。

参考として前年同期実績を新会計基準で算出した仮定値を（ ）で記載しています。

(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期		2022年6月期 第2四半期		増減	
	金額	売上比%	金額	売上比%	金額	増減比%
売上高	15,931 (11,212)	-	11,741	-	- (529)	- (4.7)
売上総利益	2,601	16.3	2,573	21.9	△28	△1.1
営業利益	1,668	10.5	1,554	13.2	△114	△6.9
経常利益	1,701	10.7	1,610	13.7	△90	△5.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,039	6.5	922	7.9	△116	△11.2

連結事業別セグメント情報

4

セグメント別売上高 計画と実績

※計画は2021年11月9日修正値

(単位：百万円)

	2022年6月期 第2四半期 計画		2022年6月期 第2四半期 実績		増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
■ 金型	629	5.4	676	5.8	47	7.4
■ 部品	8,095	69.0	8,121	69.2	25	0.3
■ 電子部品コネクタ	7,452	63.5	7,463	63.6	11	0.1
■ 自動車電装部品コネクタ	643	5.5	658	5.6	14	2.2
■ 機械器具	2,997	25.6	2,940	25.0	△57	△1.9
■ その他	6	0.1	4	0.1	0	0.0
合計	11,728	100	11,741	100	13	0.1

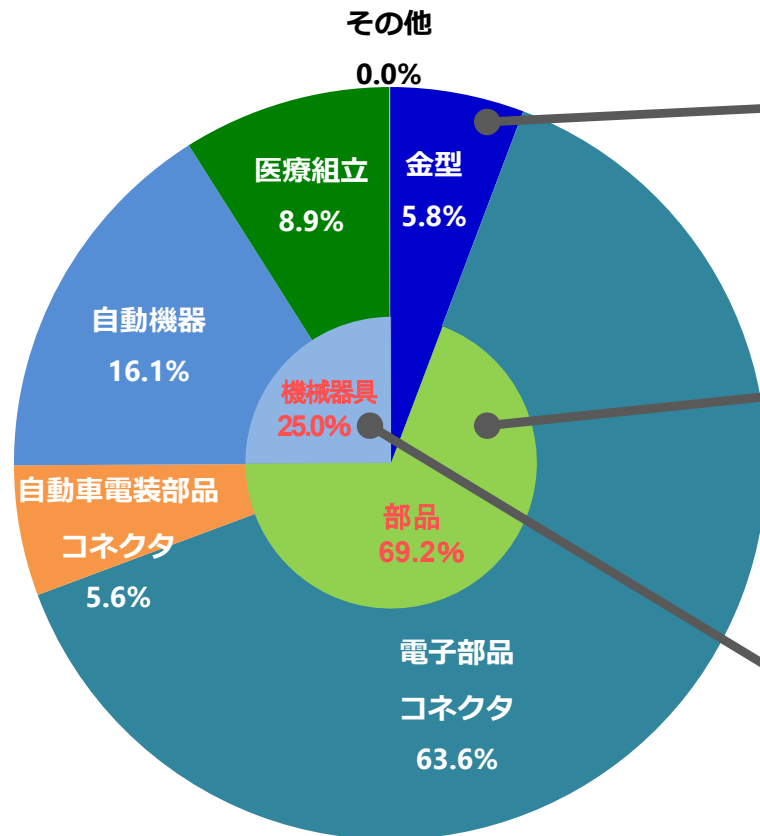
セグメント別売上高 前期比較

※当期より新収益認識会計基準を適用しております。

参考として前年同期実績を新会計基準で算出した仮定値を（ ）で記載しています。(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期 実績		2022年6月期 第2四半期 実績		増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
■ 金型	729	4.6 (6.5)	676	5.8	△53	△7.3
■ 部品	11,852 (7,699)	74.4 (68.7)	8,121	69.2	(422)	(5.5)
■ 電子部品コネクタ	8,150 (7,054)	51.2 (62.9)	7,463	63.6	(409)	(5.8)
■ 自動車電装部品コネクタ	3,702 (645)	23.2 (5.8)	658	5.6	(13)	(2.0)
■ 機械器具	3,345 (2,779)	21.0 (24.8)	2,940	25.0	(162)	(5.8)
■ その他	5	0.0	4	0.1	△1	△14.8
合計	15,931 (11,212)	100 (100)	11,741	100	(529)	(4.7)

2022年6月期第2四半期 セグメント別売上高構成



【金型セグメント】

- 電子部品向け金型はスマートフォン用コネクタ金型の勢いが鈍化
- 自動車電装部品向け金型も低調に推移
- 売上高 676百万円、前年同期比△73%減、53百万円減（新会計基準の影響無し）

【部品セグメント】

- 電子部品コネクタはスマートフォン向けが10月以降下振れしたが、産機向けや半導体向けが好調に推移し、売上高7,463百万円（前年同期を新会計基準で算出して比較すると、5.8%増、409百万円増）
- 自動車電装部品コネクタは堅調に推移し、売上高658百万円（前年同期を新会計基準で算出して比較すると、2.0%増、13百万円増）

【機械器具セグメント】

- 自動機器は自動車関連装置が好調に推移（新会計基準の影響無し）
売上高1,891百万円、前年同期比12.9%増、215百万円増
- 医療組立はアイテム1の生産数が減少し前年を下回る（前年同期を新会計基準で算出して比較すると、4.8%減、53百万円減）

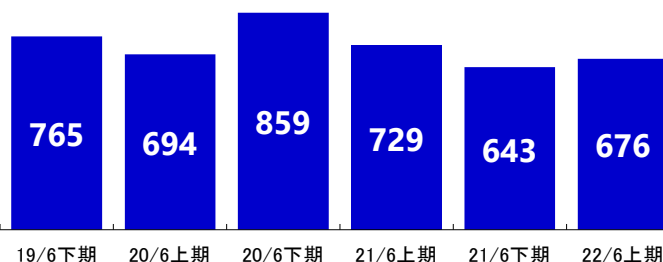
金型セグメント

部品セグメント

機械器具セグメント

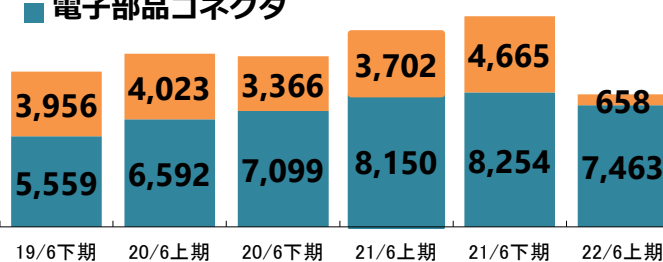
■ 金型

（単位：百万円）



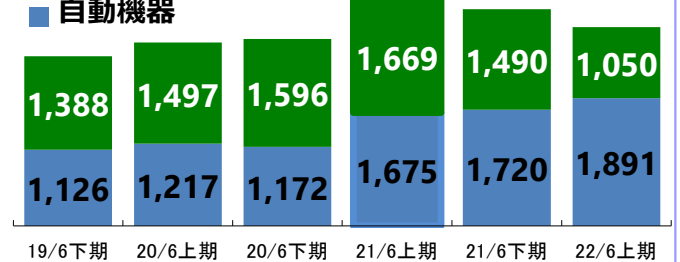
■ 自動車電装部品コネクタ ■ 電子部品コネクタ

（単位：百万円）



■ 医療組立 ■ 自動機器

（単位：百万円）



連結貸借対照表

6

(単位：百万円)

	21/6期 期末	22/6期 第2四半期	増減額
流動資産	12,774	12,967	192
現金及び預金	3,366	3,250	△116
受取手形及び売掛金	5,764	5,533	△231
たな卸資産	3,384	3,933	548
固定資産	16,034	17,445	1,411
有形固定資産	14,328	15,250	922
無形固定資産	102	93	△8
投資その他の資産	1,603	2,100	496
資産合計	28,808	30,412	1,603
流動負債	7,640	7,420	△220
買掛金	3,889	3,761	△127
短期借入金+ 一年内返済予定長期借入金	1,890	1,838	△519
未払法人税等	633	467	△166
固定負債	1,503	2,258	754
長期借入金	113	865	752
純資産	19,664	20,734	1,069
負債及び純資産合計	28,808	30,412	1,603

財務体質は
健全な水準を維持

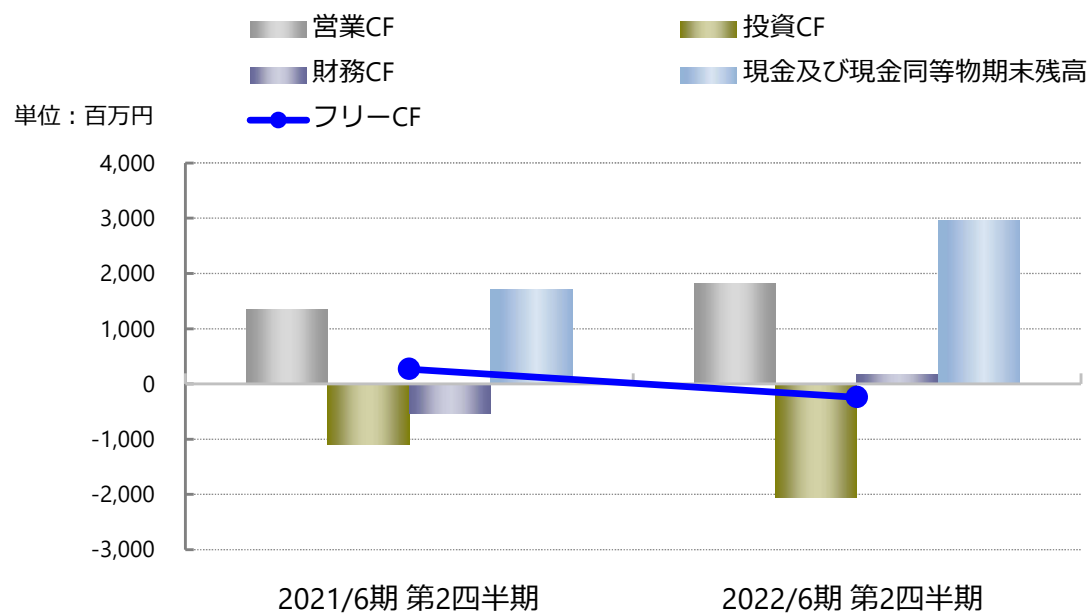
	21/6期 期末	22/6期 第2四半期
短期借入金	1,616	1,458
一年内返済予定 長期借入金	274	380

	21/6期 期末	21/6期 第2四半期
有利子負債	2,004	2,704

	21/6期 期末	21/6期 第2四半期
流動比率	167.2%	175.2%
当座比率	119.5%	118.0%
固定比率	83.5%	85.8%
自己資本比率	66.7%	66.8%

連結キャッシュフロー計算書

7



(単位：百万円)

	2021/6期 第2四半期	2022/6期 第2四半期
営業活動によるキャッシュフロー	1,358	1,819
投資活動によるキャッシュフロー	△1,093	△2,062
フリーキャッシュフロー	265	△242
財務活動によるキャッシュフロー	△527	165
現金及び現金同等物に係る換算差額	△93	△38
現金及び現金同等物の増減額	△355	△116
現金及び現金同等物の期末残高	1,716	2,962

【営業活動によるキャッシュフローの主な項目】

税 引 前 当 期 純 利 益	1,566百万円
減 価 償 却 費	1,078百万円
法 人 税 等 の 支 払 額	△653百万円
有償支給に係る資産の増減額 (増：△)	△610百万円
仕入債務の増減額 (減：△)	△132百万円

【投資活動によるキャッシュフローの主な項目】

有形固定資産の取得による支出	△2,053百万円
----------------	-----------

【財務活動によるキャッシュフローの主な項目】

長 期 借 入 金 に よ る 収 入	1,000百万円
短 期 借 入 金 の 純 減 少 額	△169百万円
配 当 金 の 支 払 額	△286百万円
非 支 配 株 主 へ の 配 当 金 の 支 払 額	△202百万円

事業方針

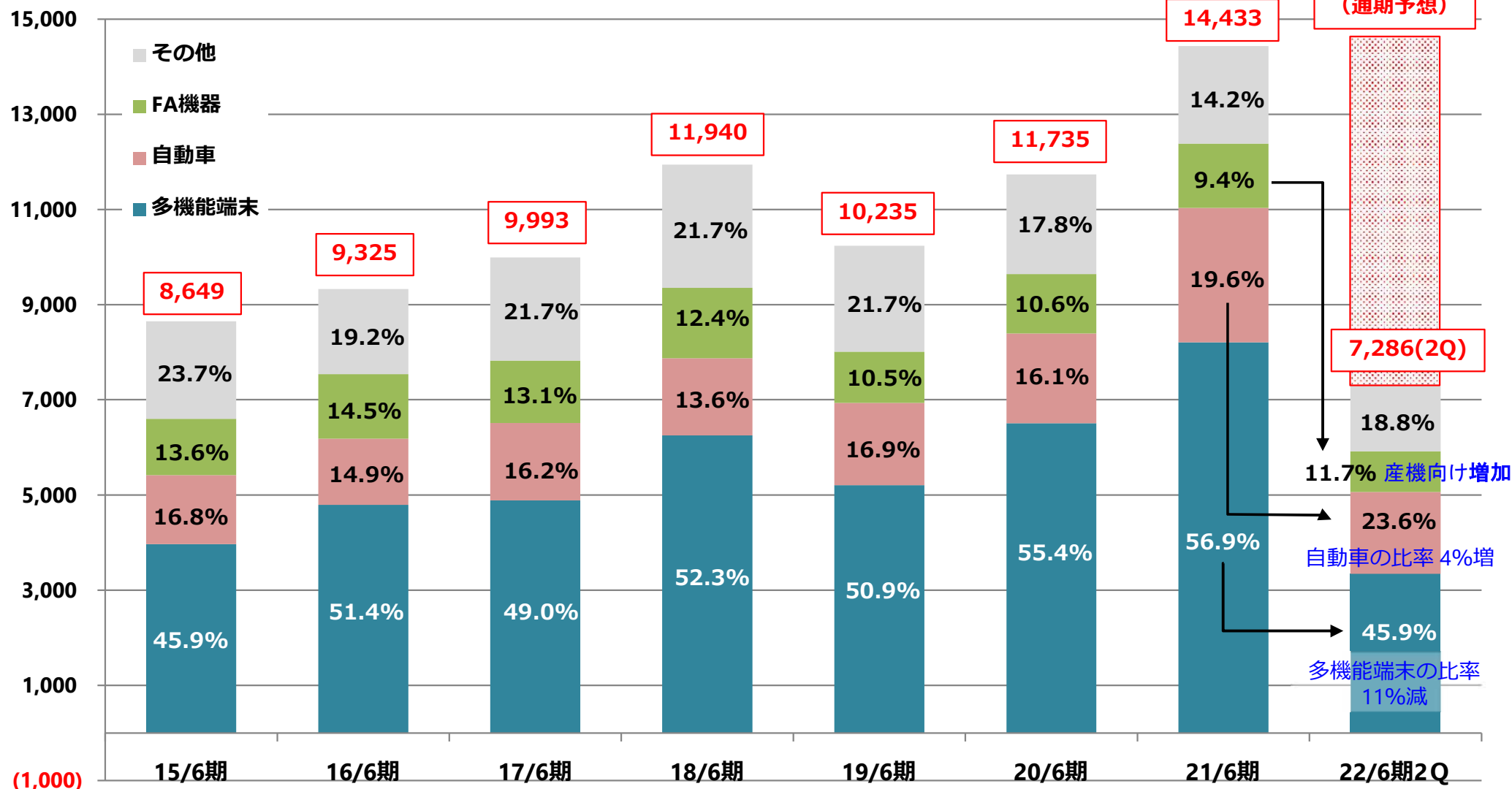
独自技術と融合技術の深化

単位：百万円

電子部品コネクタ（単体）

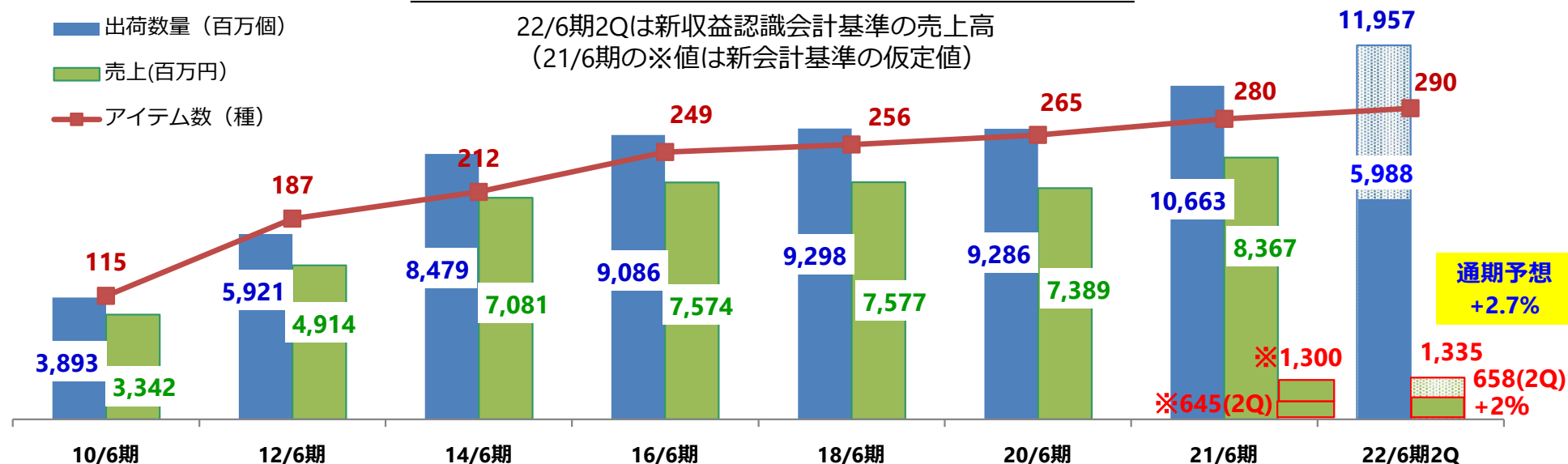
用途別の売上比率（％）

※22/6期は旧会計基準の売上



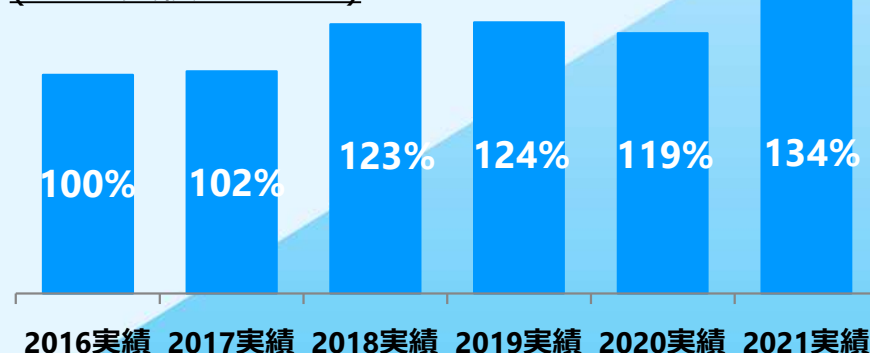
事業開始より 順調に事業拡大

売上及び出荷数量、生産アイテム数の推移



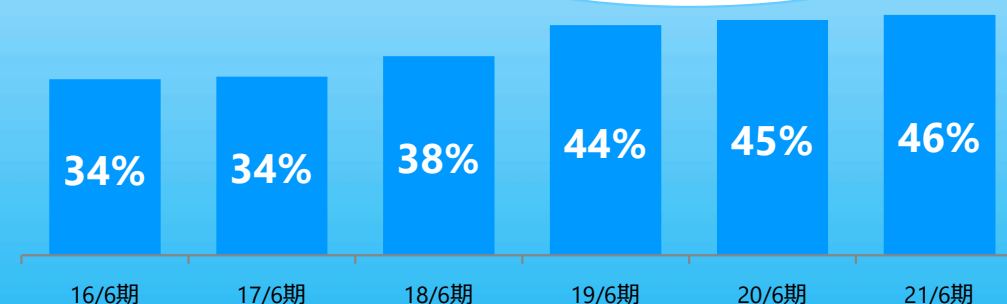
顧客のグローバル販売数量推移

(2016実績を100%)



顧客内シェア推移

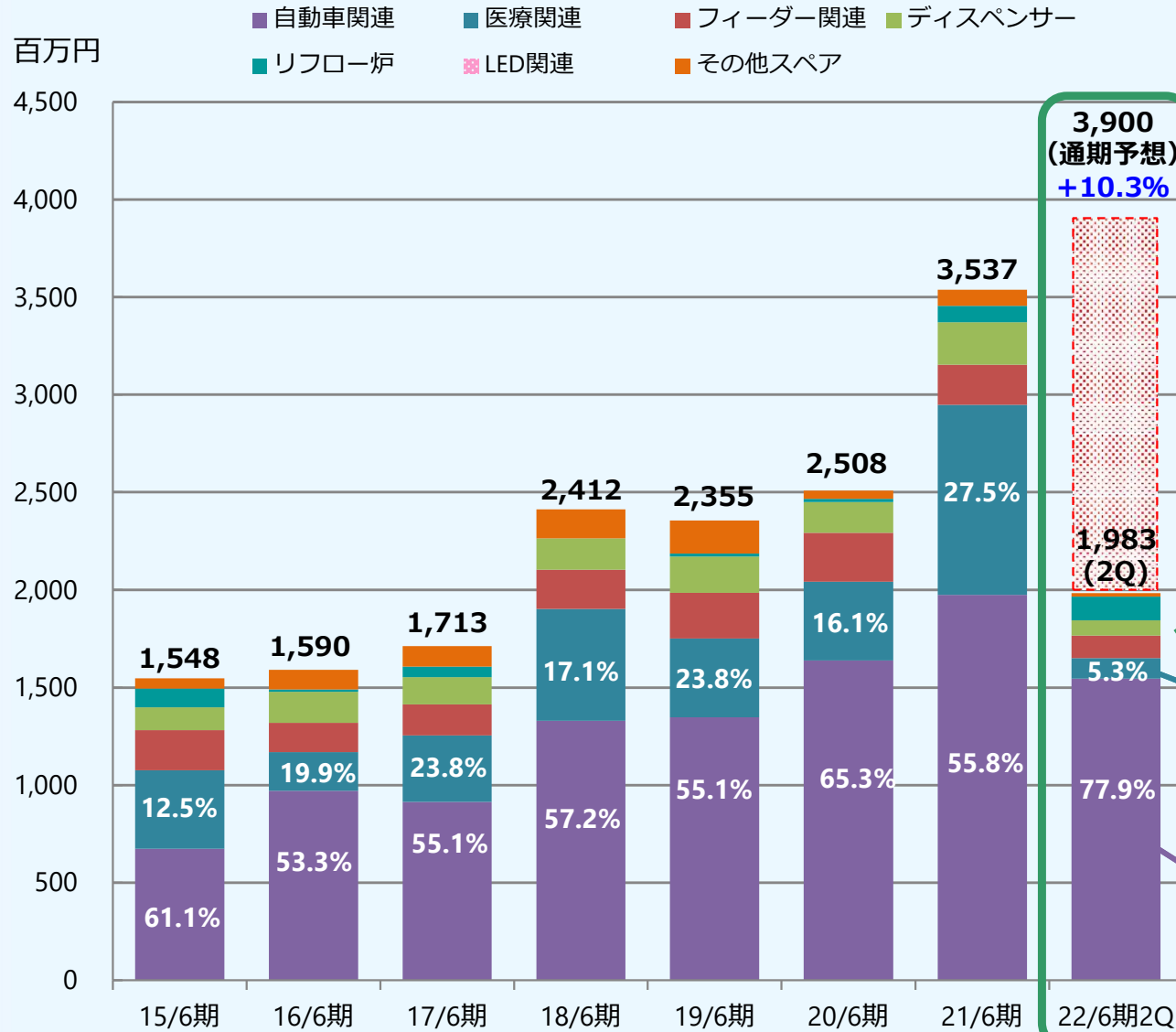
金型技術、量産技術を背景に
シェアを維持



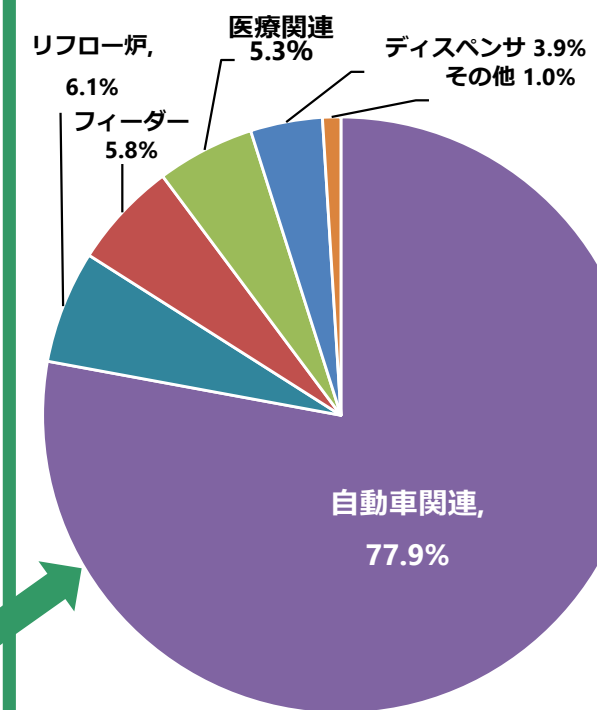
※ 顧客の国内の仕入先における生産数量から算出

技術力・提案力を活かし新たな分野にもチャレンジ

売上(社内売買含)推移と構成比率



22/6期2Q 売上構成比率



医療関連

子会社(イメージカル)向け医療組立用の自動化・省力化装置などを、開発・製造。当期は子会社増床の量産設備設置が完了し、省力化用装置の開発に注力しています。

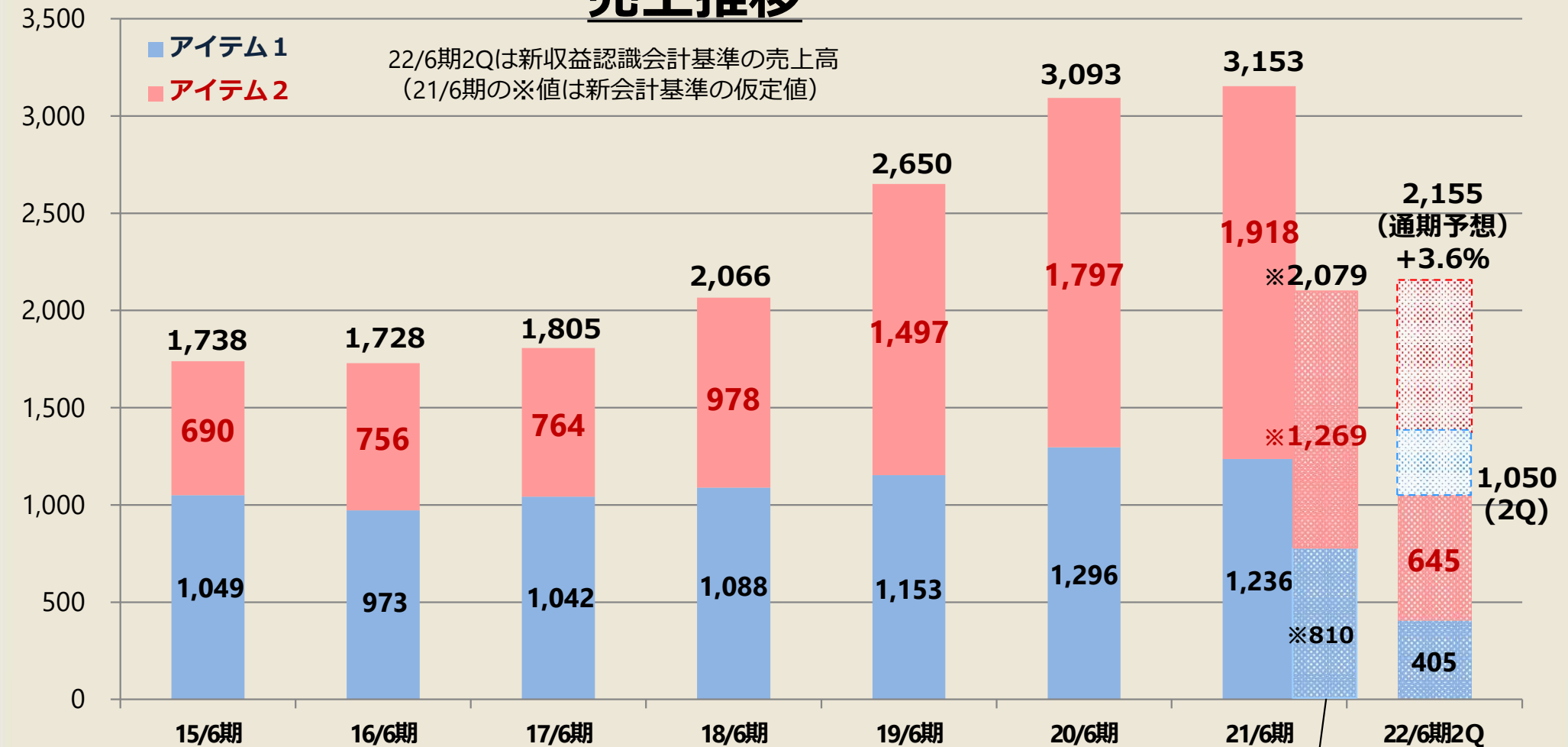
自動車関連 (S&S-AT)

自動車ワイヤーハーネス組立装置などを開発・製造しており、堅調に推移しています。

受注拡大により更なる安定事業に発展

単位：百万円

売上推移



2017年 アイテム2
生産フロア拡充、ライン増設

2019年 アイテム2
1品種追加、ライン増設

※新会計基準仮定値

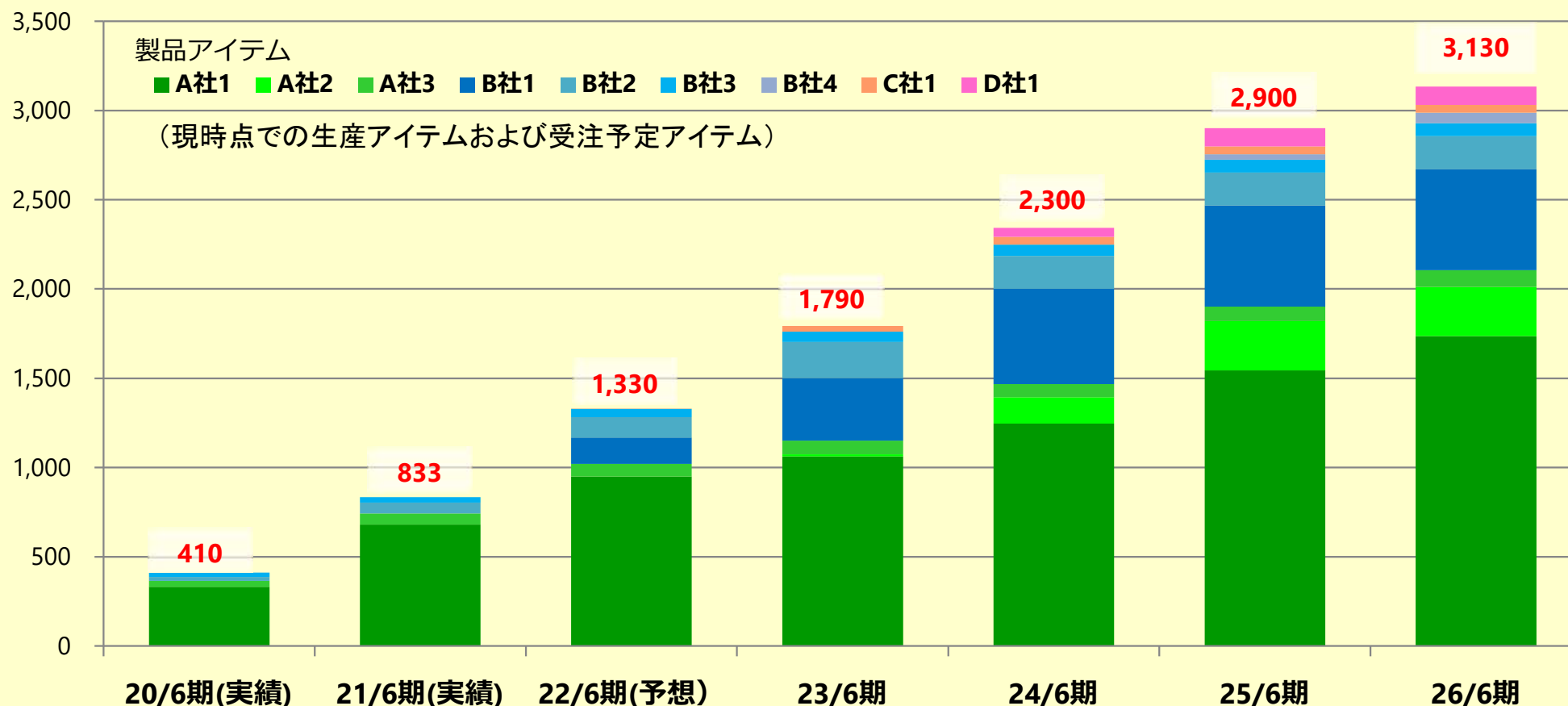
2022年 アイテム2
新工場の増設ライン稼働開始

★ Tier1（ティアワン）向け車載部品ビジネス （二次電池向け部品事業を含む）

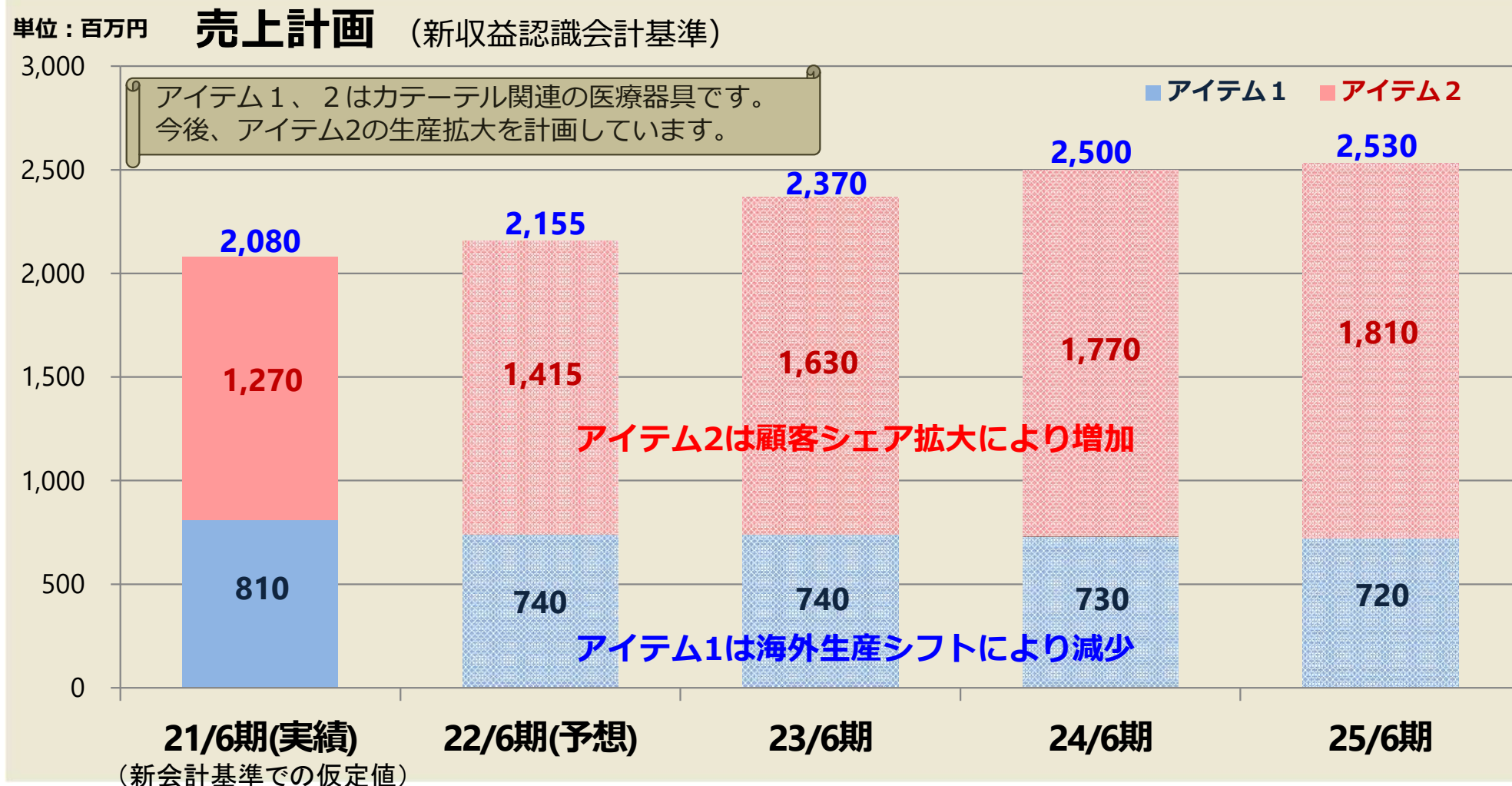
- ・ トヨタ車「ヤリス（2020年2月発売）に搭載のリチウムイオン電池」に採用されています。
- ・ B社から新規量産品を獲得し、2021年9月より生産を開始しています。

単位：百万円

売上計画 （注）数値は新収益認識会計基準適用



★医療組立の今後の展望について



21年10月より新工場でアイテム2の増産を開始
 今後、アイテム2の自動化・省力化設備の開発・導入を計画

成長分野③ 有力となる事業の拡大

★ 自動機器事業の今後の展開について



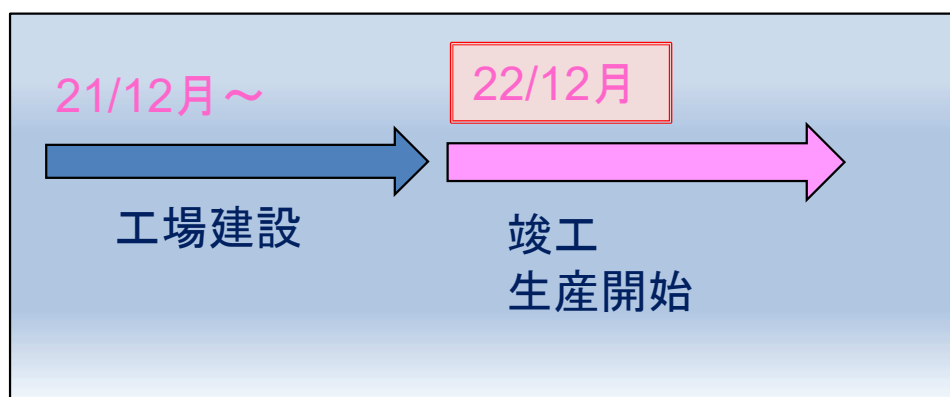
新工場(仮称:須坂インター工場)を建設し、機械器具セグメントの自動機器部門を集約。リソースの有効利用で事業拡大へ。

【須坂インター工場概要】

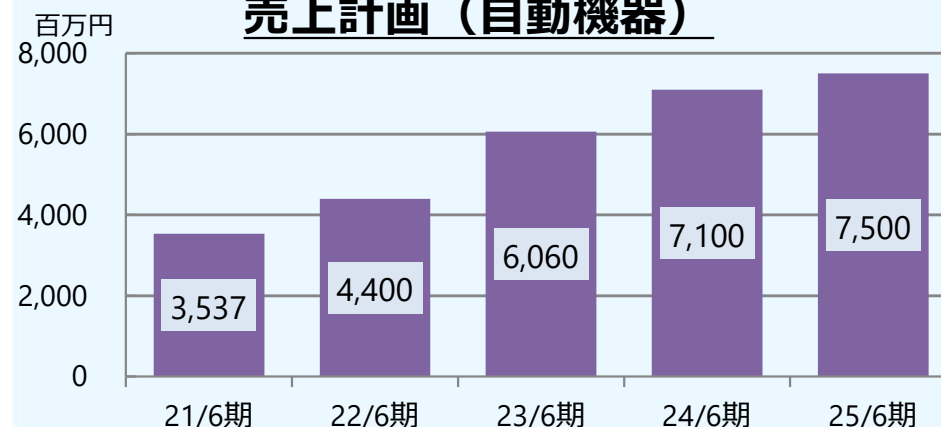
敷地面積:約3.0ha、構造:鉄骨造 地上1階一部2階
 建築面積:約10,500㎡ 延床面積:約12,500㎡
 (現有施設の約1.5倍)



【スケジュール】



売上計画 (自動機器)



最新ニュース

Mini LED フリップチップ実装機
量産タイプ【BDM-3000】の販売を目指します

新型コロナウイルス感染症の拡大により、海外で予定していた展示会が中止になるなど、営業スケジュールが遅れていますが、国内商社・企業向けに営業展開しています。

【BDM-1000】（デモタイプ）のプロモーションビデオをYouTubeにアップしています。

<https://www.youtube.com/watch?v=N9kfZv1YIJE>

【BDM-3000】（量産タイプ）のキックオフビデオをYouTubeにアップしています。

[Mini LED wafer direct flip chip shooter BDM 3000 - YouTube](#)

《中国向け》（日本での視聴は登録必要）

https://v.youku.com/v_show/id_XNTA5NTkxNTE3Ng

販売ターゲットは、LCDディスプレイ用ローカルデミングバックライト市場

（バックライトを細分化してコントラスト向上）



今 期 の 見 通 し

セグメント別売上高

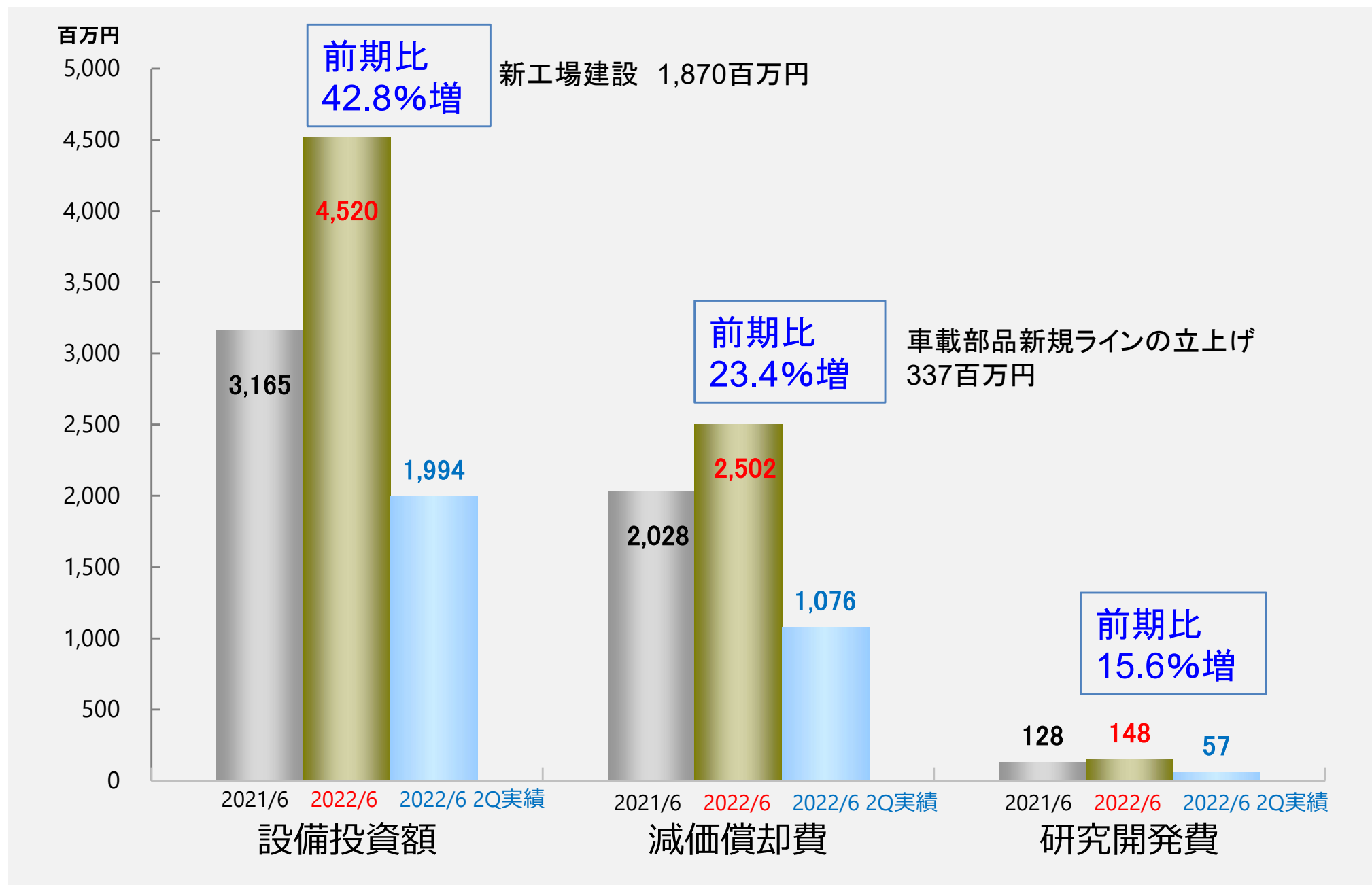
(単位：百万円)

	2021年6月期		2022年6月期予想		増減		
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	金額比%	構成比%
■ 金型	1,372	(6.2)	1,851	7.8	479	34.9	(3.6)
■ 部品	(15,167)	(68.9)	16,105	67.4	(9.8)	(6.2)	(△8.3)
■ 電子部品コネクタ	(13,867)	(63.0)	14,769	61.8	(903)	(6.5)	(11.7)
■ 自動車電装部品コネクタ	(1,300)	(5.9)	1,335	5.6	(35)	(2.7)	(△20.0)
■ 機械器具	(5,474)	(24.9)	5,918	24.8	(444)	(8.1)	(4.7)
■ その他	11	(0.1)	11	0.1	0	0	0
合計	(22,025)	(100.0)	23,885	100.0	(1,860)	(8.4)	

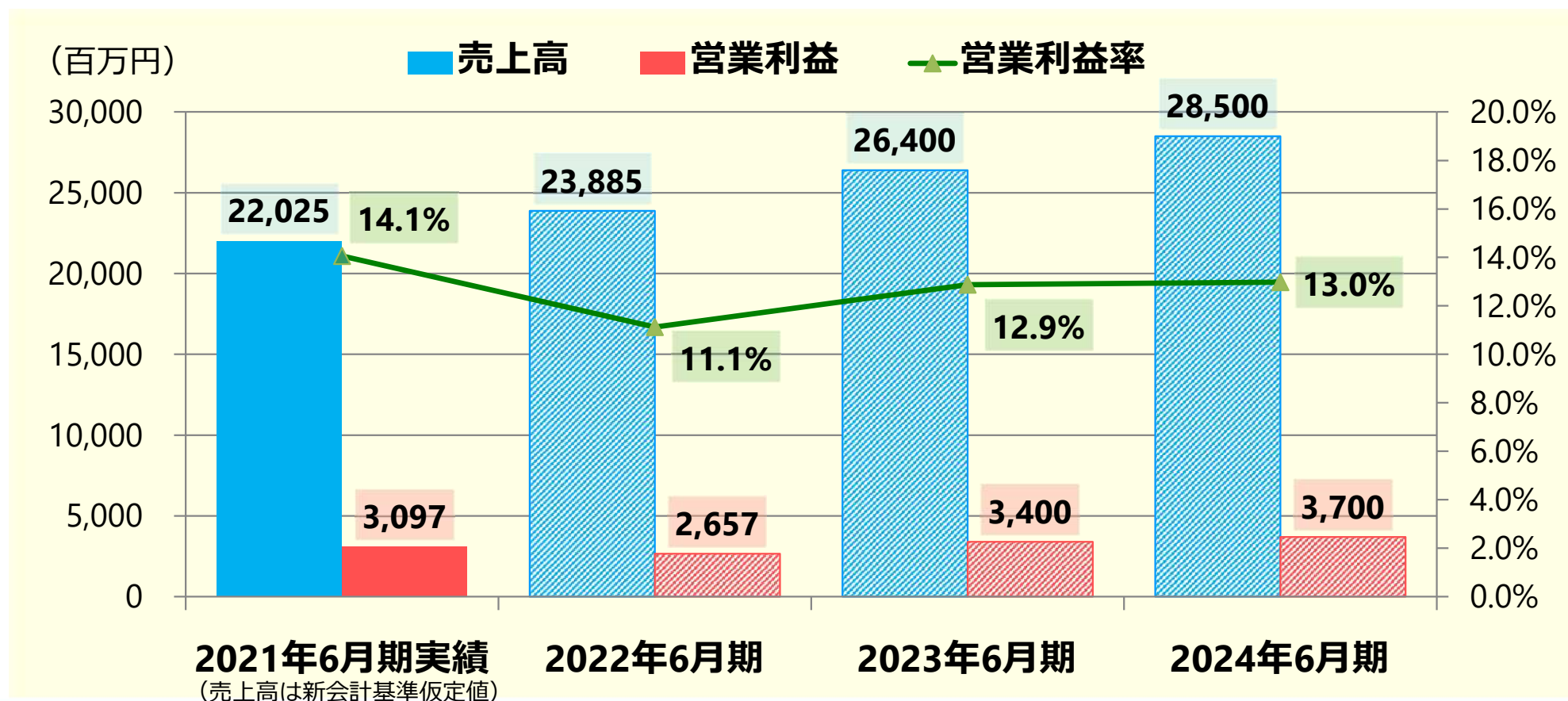
通期業績予想

(単位：百万円)

	2021年6月期		2022年6月期予想		増減	
	金額	売上比%	金額	売上比%	金額	増減比%
売上高	(22,025)	-	23,885	-	(1,860)	(8.4)
営業利益	3,097	14.1	2,657	11.1	△439	△14.2
経常利益	3,379	15.3	2,636	11.0	△742	△22.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,051	9.3	1,553	6.5	△497	△24.3



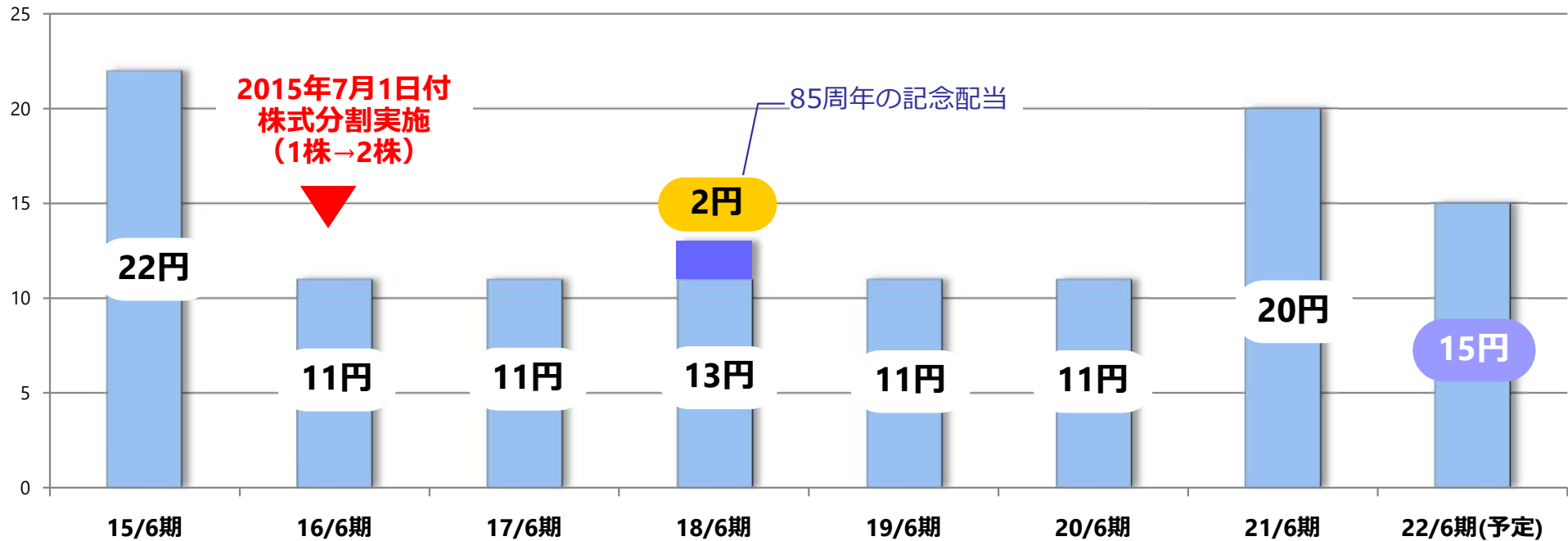
中 期 見 通 し



2021年6月期 ⇒ 2024年6月期 売上増加率

- ・ 部品(電子) +15% ⇒ 車載部品の生産アイテム拡大
- ・ 部品(自動車電装) +10% ⇒ 安定需要を維持
- ・ 機械器具(自動機) +200% ⇒ 自動車向け専用装置の拡大、LEDフリップチップ実装機の拡販
- ・ 機械器具(医療) +20% ⇒ 新工場稼働開始による増産
- ・ 金型 +30% ⇒ 合理化による生産効率向上でキャパUP

1. 配当について



2. 株主優待について

■ 2021年6月30日以降を基準とする株主優待内容

保有株式数	継続保有期間	優待内容
200株以上1,000株未満	1年以上	1,500円相当の地元名産お菓子詰め合わせ
1,000株以上	1年以上	2,500円相当の地元名産お菓子詰め合わせ

※継続保有期間の1年以上とは、当年6月末日、前年12月末日及び前年6月末日の株主名簿に当該「保有株式数」の保有を同一株主番号で記載、または記録されることとなります。

Being an “Only-One Company”

本資料は、2022年6月期 第2四半期決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2021年12月末時点のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ

ir2006@suzukinet.co.jp

代表取締役社長
管理本部経理部長



参 考 資 料

経営理念

「不への挑戦」 微細金型技術の徹底的な精度追求 = 不可能への挑戦

商号

株式会社鈴木

英語名：SUZUKI CO., LTD.

創立

1933年6月10日

本社

長野県須坂市大字小河原2150-1

上場

2001年2月16日 JASDAQ

2014年7月31日 東京証券取引所市場第一部

証券コード：6785

代表者

代表取締役社長 鈴木 教義

事業内容

電子部品コネクタ、電子部品搭載装置、半導体関連装置、各種精密プレス金型・モールド金型 および医療関連器具の製造・販売

資本金

24億4,245万円

発行済株式数

14,404,400株（100株単位）

関連会社 （連結子会社）

〔国内〕 S&Sコンポーネンツ株式会社（持株比率：51.0%）

S&Sアドバンステクノロジー株式会社（持株比率：51.0%）

エスメディカル株式会社（持株比率：100.0%）

〔国外〕 中国：鈴木東新電子（中山）有限公司（持株比率：80.0%）

鈴木東新電子（香港）有限公司（持株比率：80.0%）

インドネシア：PT. SUGINDO INTERNATIONAL（持株比率：99.9%）

PT. GLOBAL TEKNINDO BERKATAMA（持株比率：93.6%）

従業員

【連結】 1,048名 【単体】 496名

●大株主情報

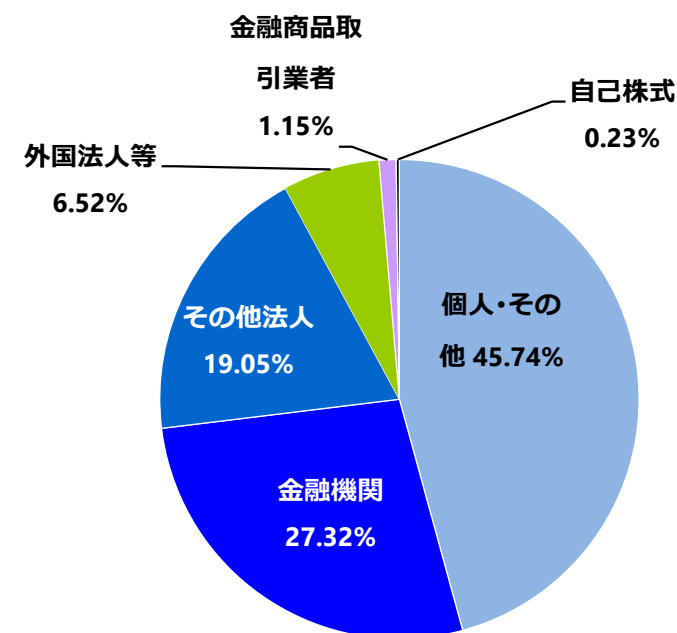
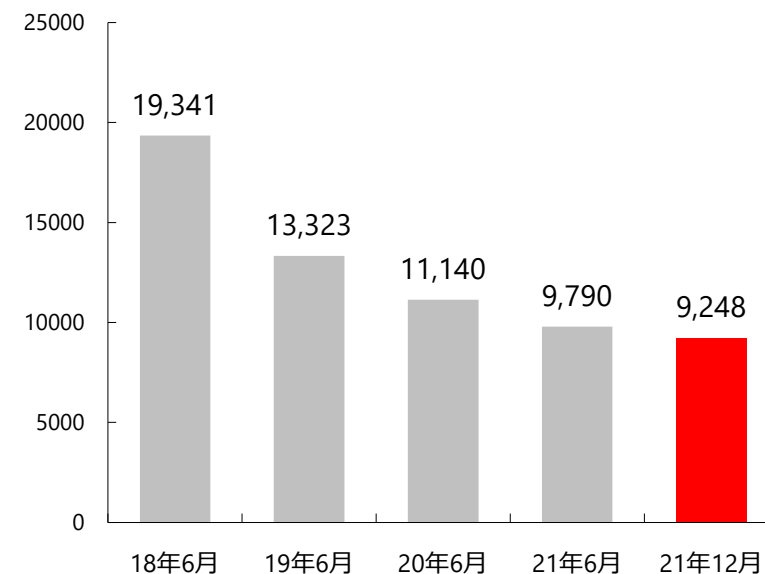
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社クリンゲル	2,272,600	15.81
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,672,900	11.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,426,400	9.92
鈴木従業員持株会	628,804	4.38
鈴木 教義	363,140	2.53
株式会社八十二銀行	310,000	2.16
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	210,000	1.46
小島 まゆみ	208,000	1.45
高野 忠和	196,600	1.37
株式会社商工組合中央金庫	160,000	1.11
鈴木 照子	160,000	1.11

※持株比率は、自己株式(4,575株)を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況

	株主数 (名)	株式数 (株)	株式数分布比率 (%)
個人・その他	9,057	6,588,445	45.74
金融機関	16	3,935,700	27.32
その他法人	63	2,743,414	19.05
外国法人等	85	939,073	6.52
金融商品取引業者	26	165,193	1.15
自己株式	1	32,575	0.23

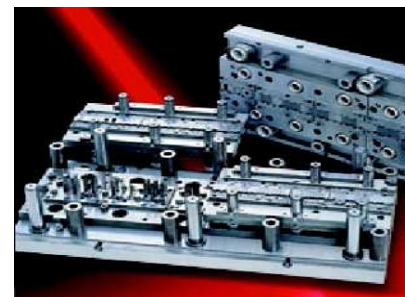
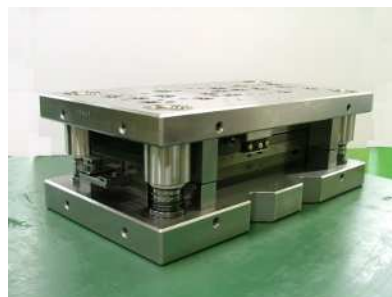
●株主数の推移



金型： ～長年の研鑽による匠の技：当社のコア技術～

業界最高レベルの
精密金型の設計・製造

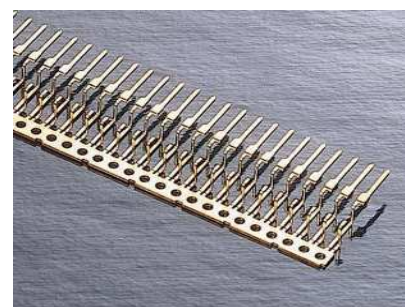
売上構成比：5.8 %



部品： ～金型を用いた精密部品の量産加工～

電子部品や自動車
電装部品の量産加工

売上構成比：69.2 %



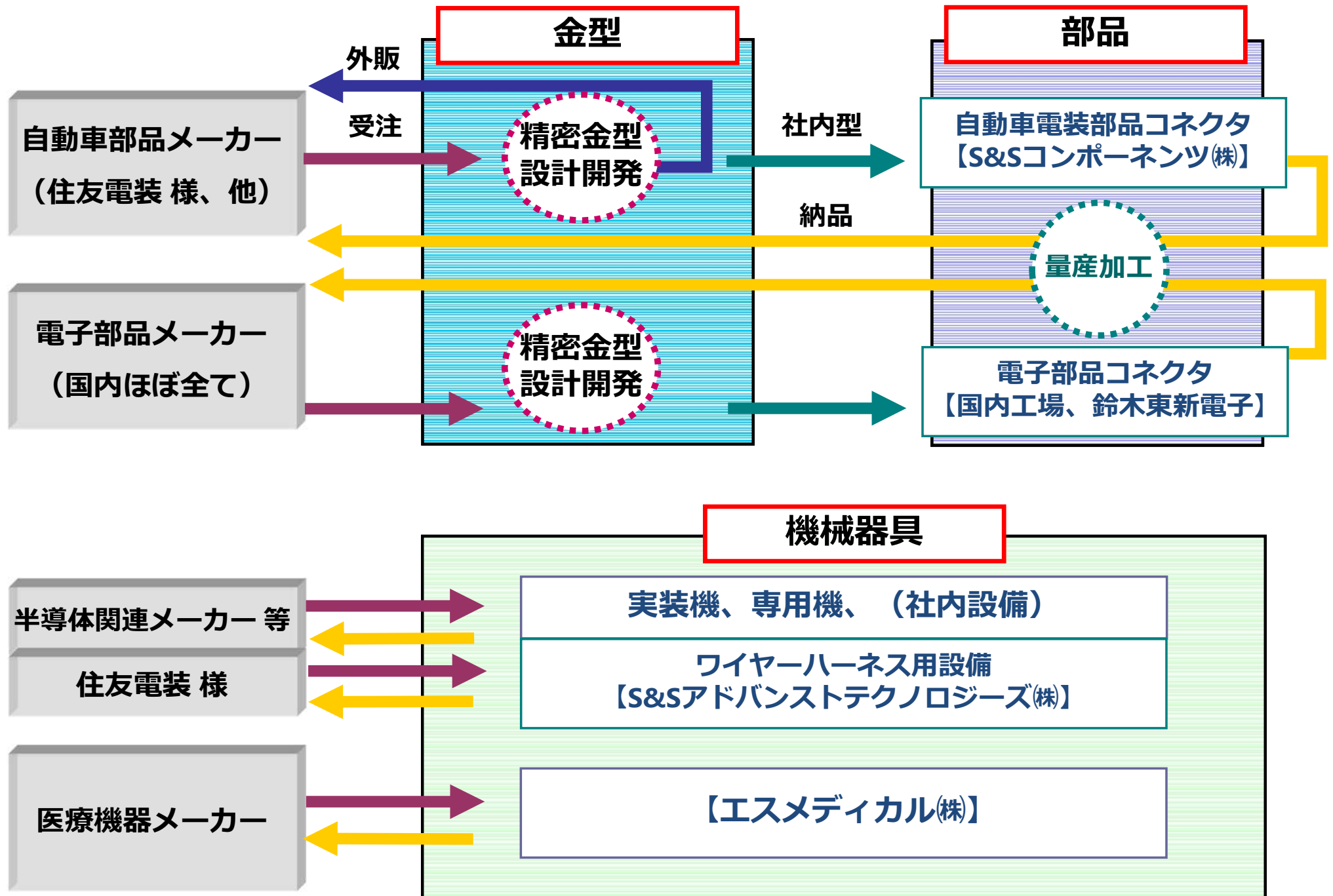
機械器具： ～金型・部品事業で培った技術ノウハウの応用～

実装機や省力化機器の
設計開発
医療関連器具の組立

売上構成比：25.0%

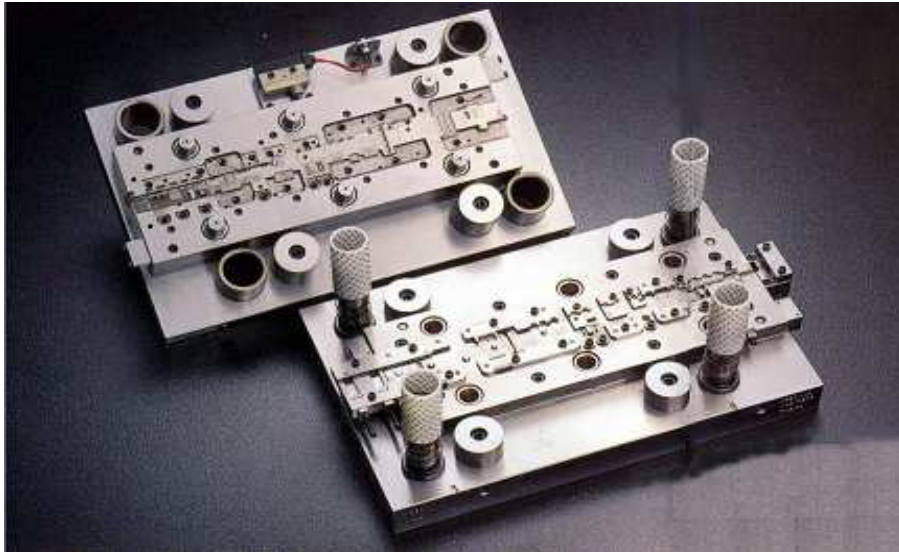


※ 売上構成比：2021年12月末現在



「金型」

精密コネクタ金型の外観（上下別、全体）



「プレス加工」

一般的な圧着端子の加工レイアウト



1ピッチずつ順送りして、抜き・曲げ等のプレス加工を行う